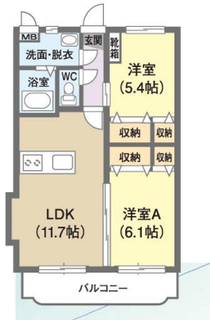
鉄筋コンクリート造の堅牢性に資産価値の高さを実感

地域のニーズを捉え、安定の賃貸経営を実践。

千葉県の北東部に位置する銚子市は、全国屈指の漁港のまち。沖を流れる暖流・寒流の影響で、夏は涼しく、冬は暖かい気候が暮らしやすいと評判です。今回は平成25年9月の完成以来、地域で高い人気を誇る「セントラルコーポ銚子」をご紹介します。

セントラルコーポ銚子

平成25年9月完成／鉄筋コンクリート造（壁式工法）
3階建　2LDK×12戸
■敷地面積/629.66㎡　■延べ床面積/667.30㎡
■第2種中高層住居地域
■建ぺい率60%　■容積率200%



明るさと落ち着きを併せ持つブラウンの外観が港町の景観にさりげなく調和している「セントラルコーポ銚子」。築3年でありながら経年変化を感じさせない、清潔感あふれる外観が印象的です。

オーナーは地元で食品包装の資材メーカーを営む岩井昭雄さん。当初は会社が所有する倉庫用地の活用を考えていましたが、他の企業跡地に大手スーパーが進出することを聞きつけ、隣接地を購入し、ユーミーマンションを建設されました。急成長を続けるベンチャー企業の創業者として、らつ腕を振るってきた岩井さん。複数のメーカーから提案を受けた中、決断の決め手となったのが、ユーミーマンションの堅牢性でした。「鉄筋コンクリート造は、ありそうでなかったんです。地震にも強く安心ですね」と笑顔で語ります。

買い物に便利な立地を踏まえて、間取りはファミリータイプの2LDKを選択。シンプルで暮らしやすい内外装は岩井さんが絶大な信頼を寄せる藤崎建設工業株式会社の担当者・篠塚弘之氏に沿ったプランニングが功を奏し、満室を達成。以来、時を経ても地域で変わらぬ人気を誇っています。

これまでの安定した入居状況から、2棟目の建設に踏み切った岩井さん。銚子市に隣接する茨城県神栖（かみす）市にこの春誕生したのが「セントラルコーポ神栖」です。工業都市である神栖市は単身者のニーズが高いため、間取りは2LDKに代えて1LDKを採用。マンション駐車場には災害時に非常用電源設備としても使える小型風力発電装置を設置するなど、先進的な試みも行っています。経営者ならではの革新的な視点で、入居者に喜ばれるマンション経営を追求する岩井さん。まず「YOU」（あなた）を活かし、そして「ME」（私）が活きるというユーミーの理念を体現したマンションは、これからも多くの人と地域に愛され続けることでしょう。

オーナー
岩井昭雄さん
銚子市に本社を置く「株式会社イワイ」を経営。茨城、長崎、鹿児島にも拠点を設けています。モットーは「生涯現役、生涯勉強」。朗らかな笑顔で趣味の美術鑑賞についても語ってくださいました。

マンション入口はオートロックでセキュリティーも万全。女性や子どものいる家族も安心して暮らせます。

Y&M AGE vol.106
さわやかY&Mライフ
chibaken choshi「セントラルコーポ銚子」

動きやすく使いやすいカウンターキッチン

ベビーベッドを置いてもゆとりのある洋室

入居者様
梅田竜正さん
勤務先のある新潟市と家族が暮らす銚子市を週末に往復している梅田さん。家族に向き合う温かな笑顔が印象的でした。

好立地と遮音性の高さが子育て世代にうれしい！

のびのびと暮らせる、高品質のマンション。

「セントラルコーポ銚子」に入居して丸3年という梅田さんご家族。奥様の仕事の都合で銚子市に転居が決まったタイミングで同マンションに出合いました。「スーパーが目の前にあり、駅も近いという立地の良さが決め手になりました」とおっしゃるのは奥様。買い物や通勤、通学に便利な立地と2LDKのほどよい広さは子育て世代にぴったりの環境です。実は入居当初、第一子を妊娠中だったという奥様。その後、一男一女を無事出産され、現在は2人のお子さんがユーミーマンションですくすくと成長中です。日々の暮らしで実感されたのが、180㎜の壁圧を持つ鉄筋コンクリート造ならではの防音性と遮音性の高さ。小さな子どもたちが室内で遊べるのはもちろん、「階段をのぼる音が気にならないから、仕事で遅くなっても安心です」とご主人も笑顔を見せます。

清潔感あふれる白のクロスにフローリングが映える室内は、明るくナチュラルな雰囲気。土地の特性や気候に合わせた設計で、日当たりや風通しの良さにも配慮がなされています。11.7帖のLDKと6.1帖の洋室は、一面積以上の広がりを感じさせる空間。子どもたちがのびのびと過ごせるように最小限の家具だけを置いてゆったりと暮らしています。また、2部屋に面したバルコニーもお気に入り。たっぷりの洗濯物を一度に干せるだけでなく、手すりが高い構造だから、子どもたちと一緒に出ても安心だとおっしゃいます。「キッチンのカウンターやリビングの出窓があるのもうれしいですね」と奥様。多目的に使えるスペースと、各居室に充実した収納を設けているのもゆとりの空間を演出するポイントです。

家族団らんのリビングにはマットを敷いて

現在、勤務先のある新潟市に単身赴任中のご主人。週末が来るたび銚子市へ通い、家族水入らずの時間を過ごしています。仕事と子育てを両立する奥様と幼い子どもたちの笑顔を守るのは、オートロックのセキュリティー。行き届いた設備と鉄筋コンクリートの堅牢性が家族の安心安全を支えています。元気に遊ぶ2人のお子さんを優しい笑顔で見守っていたご夫妻。穏やかに紡がれる家族の物語とともにユーミーマンションの歴史も積み重なっていきます。

LDKと洋室は引き戸で仕切ることもできる